

(様式1)

## 教科用図書調査に関する報告書

教科	音楽 (一般)
----	---------

発行者 の番号 ・略称	教科書 の記号 ・番号	教科書名	調査結果の概要
17 教出	音楽 701 音楽 801 音楽 802	中学音楽1 音楽のおくりもの 中学音楽2・3上 音楽のおくりもの 中学音楽2・3下 音楽のおくりもの	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽科の目標達成にむすびつくように、学習のめあてが左ページの端に明示されている。</li> <li>・鑑賞曲が豊富であり、時代や音楽史区分がわかりやすい。鑑賞のポイントはやや不明瞭なところがあるが、ワークシートと関連させて展開することで、特徴などをとらえやすくするよう工夫している。</li> <li>・「くいしんぼうのラップ」等リズム学習を取り入れた教材があり、生徒が興味や関心を持って表現を楽しみ、工夫することができる。</li> <li>・歌唱曲・鑑賞曲、諸外国の様々な音楽・我が国の音楽など分野別のまとまりがやや明確でなく、発達段階に即して系統的に学ぶためには、教師の工夫が必要である。</li> <li>・入学してすぐの1年生の「アニーローリー」の歌詞は文語調であり、曲に親しみにくい。また、2・3年下の第1曲目「旅立ちの日に」は、やや難易度が高い。</li> <li>・「夏の思い出」(1年)、「浜辺の歌」(2年)、「花」(3年)などの共通教材は、曲想を想起しやすい写真を使って表紙裏等に配置されているが、楽譜掲載ページと離れている。また、共通教材の作詞者、作曲者も別のページにまとめて掲載されている。</li> <li>・曲想と写真やイラストの関連が生徒に伝わりにくいものがある。</li> <li>・「まなびリンク」というWebサイトへリンクできるQRコードがあり、別教材との比較や創作活動の参考としたり、主体的な学びのヒントとなったりする情報を得ることができる。</li> <li>・リンク先のデータ内容には、工夫の余地がある。</li> </ul>

発行者 の番号 ・略称	教科書 の記号 ・番号	教科書名	調査結果の概要
27 教芸	音楽702 音楽803 音楽804	中学生の音楽 1 中学生の音楽 2・3上 中学生の音楽 2・3下	<ul style="list-style-type: none"> <li>・創作活動の分野で使用するワークシートは、生徒が主体的に取り組みやすく、「知識・技能」の習得と「思考力・判断力・表現力等」の育成をバランスよく図れる内容となっている。</li> <li>・1年生では、「順次進行」「跳躍進行」等、難しい用語が使用されているが、全体を通して生徒の発達段階に即して系統的、発展的に取り組めるような工夫や配慮が見られる。</li> <li>・リズムゲームを取り入れ、生徒が興味・関心を持って取り組めるよう工夫されている。</li> <li>・創作活動に取り組むページでは、音符や休符の書き方もまとめて掲載されており、丁寧な指導が可能となっている。</li> <li>・「指揮をする」「プレゼンをする」など、新しい取り組みが導入され、生徒が音楽活動の楽しさを体験できよう配慮が見られる。</li> <li>・共通教材は【心の歌】というシリーズで全学年にわたり配置されており、伝統的な楽曲に親しんだり、その良さを味わうことで愛着を持ったりできる工夫がされている。</li> <li>・生徒にとって親しみやすい曲が教材に採用されており、音楽を愛好する心情や豊かな感性を育む工夫がされている。</li> <li>・我が国の伝統的な音楽を学習するページが増えている。特に「越天楽」は、雅楽の特徴が図説されており、写真も鮮明でわかりやすい。他の鑑賞曲についても、注目点などを明確に表記している。</li> <li>・ワークシートには、主体的な学びをサポートする説明や例示がありわかりやすい。</li> <li>・巻頭の目次やアイコンがシンプルで見やすい。</li> <li>・全体的に、使用されている写真データが美しく、歌詞と結びつく具体的な素材が用いられており、生徒が情景をイメージしやすい。</li> <li>・【心の歌】【歌い継ごう日本の歌】【心通う合唱】と系統立てて構成されており、ジャンルや時代を考慮したバランスのよい選曲がされており、生徒が主体的に取り組むやすい。</li> </ul>